

個別公共事業事前評価調書

担当部課名 土木部道路企画課

事業名	道路事業								
地区名	(国) 152号(池島～大原)			市町村名	浜松市				
事業概要	【事業目的及び主な事業内容】 (1) 事業目的 広域幹線道路及び災害に強い道路ネットワークを確保するため、三遠南信自動車道の青崩峠道路と水窪～佐久間の高規格幹線道路をつなぐ現道改良区間として、当該区間の整備を行う。 (2) 主な事業内容 道路改良、防災対策								
	事業計画期間	平成27年度～平成38年度	事業(補助)採択	平成27年度	用地着手	平成28年度	工事着手	平成30年度	
	事業費	計画事業費						12,000(百万円)	
		事業費	うち、国庫等支出金・各種負担金(歳入)	名称		金額(百万円)			
			道路事業		6,600				
供用後、更新時までにかかる想定維持管理費						750(百万円)			
A 事業の必要性	①上位計画との整合	■：上位計画の政策目的と整合している。 [上位計画名称と整合の概要：浜松市総合計画 安全な生活基盤づくり：幹線道路の整備により、市街地と高速道路とのアクセス性の向上や利便性を高め、道路網の充実と地域の活性化を図る]							
	②緊急性	三遠南信自動車道の整備により広域交通の増加が見込まれるなか、当該区間はすれ違い困難な狭隘箇所や線形不良箇所が多く、高規格幹線道路をつなぐ現道改良区間として広域交通の走行性確保と地域生活の安全・安心の確保が喫緊の課題となっている。							
	③その他特記事項	当該区間は、要防災対策箇所が点在し、雨量規制による通行規制が度々発生していることから、広域幹線道路として災害に強い道路とすることが課題となっている。							
B 事業の効果	①定量的効果	・第三次医療施設(聖隷三方原病院)への移動時間33分短縮 ・リニア中央新幹線(仮)長野県駅への移動時間50分短縮 ・通行規制の解消：5年間18回通行止め							
	②定性的効果	三遠南信自動車道と一体となったネットワークとして広域連携や移住・定住の促進、地域間交流の拡大、交通・防災対策による安全性の向上により、産業振興や地域の安全・安心の確保に寄与することが期待される。							
	③その他特記事項	B/C ≒ 1.2							

C 事業の実行性	①地元の合意形成	<ul style="list-style-type: none"> ・事業計画について「三遠南信自動車道（国道152号）改良事業長尾・西浦地区<small>なごお にしうれ</small>対策協議会」から合意を得ている。
	②環境への影響	<ul style="list-style-type: none"> ■：環境への影響に配慮している。 〔自主的な環境調査を実施している。また、工事にあたっては調査結果に基づき、環境保全策を実施していく。〕 □：環境アセス等必要な事務手続きを遅滞なく行っている。
	③景観への影響	<ul style="list-style-type: none"> ■：景観への影響に配慮している。 〔法面緑化による景観配慮を実施する。 生活者等の視点から眺望景観を検証し、影響が極めて小さいことを確認している。〕 □：国・県等の景観基準等を満たしている。
	④供用後の管理・運営方法	<ul style="list-style-type: none"> ■：供用後の管理・運営について方針が決定しており、関係部局と調整が取れている。 〔河川管理者（静岡県）・飯田国道事務所〕
	⑤その他特記事項	<ul style="list-style-type: none"> ■：周辺の事業（他課・民間）や法規制（開発許可）等との調整が取れている。 〔三遠南信自動車道の整備計画と整合を図っている。（飯田国道事務所・浜松河川国道事務所） 森林法（保安林の解除）、河川法、砂防法等について調整済。（静岡県）〕
D 事業手法の妥当性	①代替案の比較検討結果	<ul style="list-style-type: none"> ・三遠南信自動車道整備計画との整合を図り、広域交通ネットワークを構築する必要があるため、道路改良以外の手法を選択する余地はない。 ・沿道集落への影響や事業費の観点から、バイパス及び現道改良の2案を比較し、工区ごとに最適ルートを選定している。
	②その他特記事項	なし
懸案事項	なし	
対応方針（案）	事業実施	